

指定管理者モニタリング結果報告書（令和6年度分）

- ・施設名 : 丸亀城天守・丸亀城大手町一の門・丸亀城延寿閣別館
- ・施設所管部課 : 教育部文化財保存活用課
- ・指定管理者 : 一般財団法人丸亀市観光協会

区 分		内 容
実施時期		定期モニタリング：上半期 令和 6 年 11 月 20 日（水）午後 3 時 30 分 下半期 令和 7 年 3 月 21 日（金）午後 3 時 30 分 随時モニタリング：月 1 回
実施方法		定期モニタリング：事業報告書等を受け取り、聞き取り調査を実施 随時モニタリング：月 1 回、城泊会議を実施
実施結果	① 施設の状況	天守、大手一の門ともに、入口扉の老朽化が見られ開閉時に苦勞している。 延寿閣別館：建具の反りが見られる。その他、建物及び内部設備、庭園には異常が見られない。
	②施設の利用状況	天守：令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 入場者数 120,244 名 入場料 40,227,360 円 参考（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 入場者数 124,978 名 入場料 22,217,140 円） 大手一の門：貸館 4 件/利用者数 107 名/利用料 4,500 円 延寿閣別館：宿泊 3 件/宿泊数 6 名 ・ 5 月 21 日城泊オープニングセレモニー実施 ・ 一般見学会 ①6 月 21-23 日（3 日間）955 名 ②10 月 20-21 日（2 日間）803 名 天守入場者は減少したが、4 月からの料金改定（高校生以上 400 円）により収入増。 ・ 学校関係者など天守入場料減免申請が増加傾向にある ・ 団体旅行：修学旅行など ・ インバウンド：台湾が多い
	③施設利用者の意向把握と対応	天守：7 月から開始したキャッシュレス決済の利用者は増加傾向にあり、月平均で全体入場料の約 3 割程度を占めている。一方で、館内説明書きの QR コードを読み取れない来場者からは、文字による資料掲示を望む声も上がった。係員によるパンフレット提示や資料館への案内に加え、丸亀城冊子を常設販売し対応した。 大手一の門：夜のイベントに興味を示す方が多かった。特に「ニッカリ青江公開プレミアムキャッスル」企画「ナイトレストラン」への反響が大きく、文化財の活用に関して非常に好意的に受け止められた。当初予約制で実施していたが、可能な限り当日席を設けて対応した。 延寿閣別館：城泊実施時には事前聞き取りに加え、当日ご要望に応じて柔軟に対応した。

④管理体制	天守：日々の管理については現場係員との情報共有に努め管理している。 大手一の門：平常時は委託事業者による管理。城泊・貸館など通常時間外の利用時は、指定管理者が施錠確認を行っている。 延寿閣別館：定期点検の実施。城泊実施時は、委託事業者が終日帯同し施設管理を行っている。
⑤管理経費	予算の範囲内で運営できている。 天守キャッシュレス決済導入による手数料及びエアレジシート消耗品費が増加傾向にある。印刷製本費では、城泊フライヤーと天守入場者用パンフレットの費用が増加した。延寿閣別館の庭園管理として、当初予定していなかった剪定・水やり業務について委託した。
⑥緊急時の対応について	緊急連絡先を作成
⑦その他 (指定管理者の業務遂行能力等)	4/6「チャコリの日」 天守観覧特典：ピンチョス割引販売 9/14「丸亀城ナイトフェスタ」 天守観覧特典：月菜汁を無料配布（146名） 9/14-11/17「丸亀キャッスルロード2024」（イルミネーション事業） ・天守夜間特別開館（土日祝 16:30-21:00/24日間/2,938名） ・9/22「丸亀城・歴史散歩」（まち歩き事業）大手一の門・天守（12名） ・10/6「IRISH MUSIC LIVE」大手一の門（70名） 10/12-11/17「ニッカリ青江公開プレミアムキャッスル」企画 ・「大手一の門ナイトレストラン」金土日祝（10月：9日間/375名） ・天守内コラボ展示（マンホール、お散歩パネル） ・天守（土日祝：夜間特別開館時間）入館者に玉鋼をプレゼント。 ・資料館、天守同日相互割引 11/2-11/3「丸亀お城アソビ2024」 ・大手一の門「空飛ぶ紙芝居」（11/2 53名、11/3 122名） 天守観覧特典：大手門内で観覧 - 城泊集客活動 JNTO 主催会議等に参加しPRに努めた 7月：台湾商談会 8月：神姫バス商談 10月：高付加価値旅行商談会、10-11月：四国インバウンド商談会、大阪城秋まつり 2月：香川県・高知県台湾商談会（台北・台中） ・取材・メディア露出 雑誌・TVなど 計14件 ・視察受入れ 国内・国外旅行会社、公用など 計20件 3/30「お城アソビ2025Ⅱ～春～」 ・大手一の門「篠笛奏者 井上雄介氏演奏会」（午前92名、午後86名） ・うるし林にてお茶会（80席、参加料500円） 天守当日入館者特典100円引

		天守入場料徴収をキャッシュレス決済にて行うなど、来場者の利便性向上を図るほか、上記のような各種イベント等を開催し、城泊を含めた丸亀城の PR や魅力発信に努めており、一定の業務遂行能力は備えている。
	⑧改善指示事項	・ 集客事業について、SNS を利用しタイムリーに発信すること。 ・ 天守係員や城内案内所と連携し、サービス向上と利用者増に努めること。 ・ 3 施設の連携を意識した取組を行うなど、天守入場者数の増加につなげること。
実施結果に対する所管課の意見		・ 概ね良好に運営されている。天守入場者数および城泊宿泊者数の増加につながる積極的な広報活動が必要である。 ・ 施設利用者に対しての満足度やニーズに対する調査を行い、運営に反映する必要がある。 ・ 天守入場者数増のため、3 施設を連携させたイベントの開催など、丸亀城を訪れた方が天守まで赴きたくなるような施策が求められる。 ・ 城泊事業の PR のため、国内外への商談会出席や PR グッズの拡充など、より充実した事業活動が求められる。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		・ 天守入場者へアンケートを行い、満足度やニーズの調査を図る。 ・ インバウンド向けの城泊 PR 活動を強化する。(台湾、ヨーロッパ等) ・ 中津万象園と天守の共通券を令和 7 年度中に販売開始し、さらなる入場者数の増加を目指す。 ・ 3 施設を活用した PR イベントを行う。(スタンプラリー、お城アソビなど) ・ キャッスルロード期間を例年より延長し、天守入場者数の増加を図る。 ・ 丸亀城公式ホームページとの連携を行い、各種イベントなどの情報発信の強化を図る。